

衛研第3 - 45号
平成29年 2月 8日

感染症発生動向調査事業
各関係機関の長様

埼玉県衛生研究所長

感染症発生動向調査事業週単位情報の送付について（通知）

このことについて、別添のとおり送付いたします。
なお、今週は下記の内容を含んでいます。

記

1. 今週の県内情報
2. インフルエンザ流行情報
3. 今週の注目される定点把握対象疾患の推移（グラフ）
4. 今週の全数把握対象疾患の報告数、累計
5. 今週の定点把握対象疾患の報告患者数、定点当たり報告数
6. 全国及び関東情報
7. Saitama Infectious Agents Surveillance Report
埼玉県病原微生物検出情報（月報）
8. 今週の流行状況

担当 埼玉県衛生研究所 感染症疫学情報担当
電話 0493 - 59 - 9325
FAX 0493 - 59 - 9613
e-mail p5349952@pref.saitama.lg.jp

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 平成 29 年 第 5 週（平成 29 年 1 月 30 日～平成 29 年 2 月 5 日）

今週の注目される疾患

図は次ページ以降に掲載

全数把握対象疾患では、一類、二類（結核を除く）の届出はなかった。三類感染症は、腸管出血性大腸菌感染症 3 人の届出があった。四類感染症は、A 型肝炎 1 人、レジオネラ症 2 人の届出があった。五類感染症は、アメーバ赤痢 1 人、急性脳炎 3 人、後天性免疫不全症候群 1 人、侵襲性肺炎球菌感染症 5 人、梅毒 6 人、バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1 人、薬剤耐性アシネトバクター感染症 1 人の届出があった。

定点把握対象疾患では、**インフルエンザ**(51.68 47.06：図 1 及び図 2)の定点当たり報告数は前週よりわずかに減少したが、依然多い状況にある。保健所別では、熊谷(70.38 58.43)、草加(60.47 57.82)、越谷市(67.31

56.85) 保健所管内で多い状況が続いている。**A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎**(2.59 2.63：図 5)の定点当たり報告数は、前週と同水準であった。保健所別では、春日部(6.00 8.17)保健所管内で大きく増加し、熊谷(5.89)保健所管内からの報告が多い。**流行性耳下腺炎**(0.43 0.54)は、前週よりわずかに増加した。保健所別では、朝霞(1.29)、狭山(1.24)、さいたま市(0.85)保健所管内からの報告が多い。眼科定点報告対象疾患では、**流行性角結膜炎** 16 人の報告があった。基幹定点報告対象疾患では、**無菌性髄膜炎** 4 人、**マイコプラズマ肺炎** 5 人、**感染性胃腸炎（ロタウイルス）** 1 人、**インフルエンザ（入院）** 40 人(前週 33 人)の報告があった(図 3)。

<全数把握対象疾患の患者情報>

一類感染症 報告なし

二類感染症 報告なし（結核を除く）

三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 3 人（類型 患者 3 人、血清型 O157 2 人、O26 1 人）

四類感染症 A 型肝炎 1 人（推定感染地域 国内）

レジオネラ症 2 人（病型 肺炎型 2 人）

五類感染症 アメーバ赤痢 1 人（病型 腸管アメーバ症）

急性脳炎 3 人（病原体 不明 3 人）

後天性免疫不全症候群 1 人（病型 無症状病原体保有者）

侵襲性肺炎球菌感染症 5 人

梅毒 6 人（病型 早期顕症 期 3 人、早期顕症 期 1 人、
無症状病原体保有者 2 人）バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1 人（菌種名 *Enterococcus faecium*）

薬剤耐性アシネトバクター感染症 1 人

1 この情報に関する御質問・御意見等がございましたら、下記まで御連絡ください。

衛生研究所 感染症情報担当者会議(感染症疫学情報担当) TEL: 0493-59-9325 FAX: 0493-59-9613

e-mail: p5349952@pref.saitama.lg.jp URL: <http://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/index.html>2 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>) で御覧になれます。

インフルエンザ流行情報

今週のインフルエンザの定点当たり報告数(47.06)は、前週よりわずかに減少(51.68 47.06)したが、依然多い状況が続いている(図1)。定点当たり報告数が30.00を上回った保健所管内は、前週に引き続き秩父を除く15保健所管内であり、更に50.00を超えた保健所管内は、いまだ6保健所管内あり、流行が続いている(図2)。

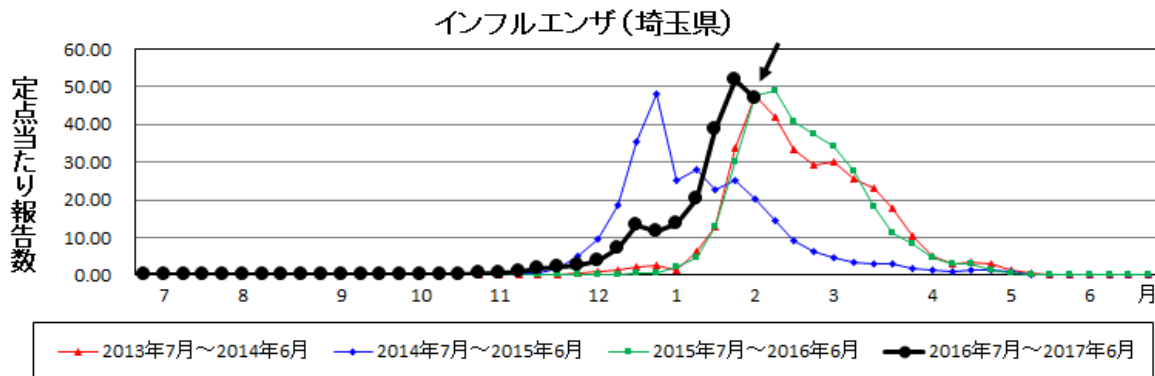


図1 インフルエンザ 定点当たり報告数の推移(2013年7月～)

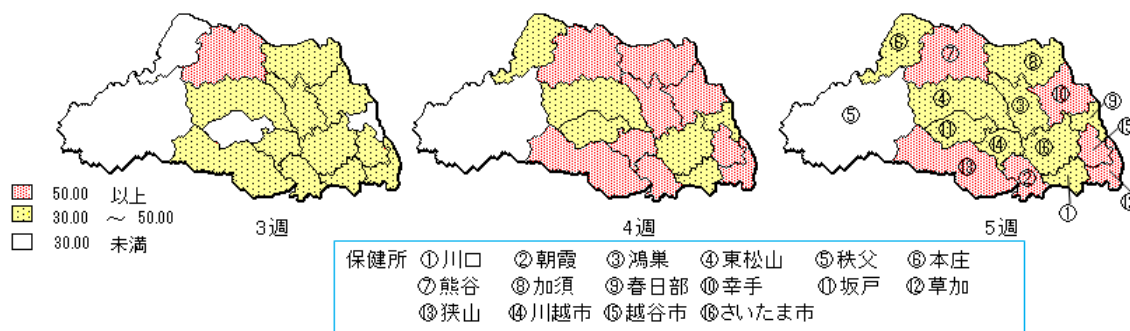


図2 保健所別 定点当たり報告数の推移(2017年3週～5週)

基幹定点報告対象疾患のインフルエンザ入院は、基幹定点9ヵ所から40人の報告があった。年齢階級別では70歳以上が21人と最も多く、次いで0-4歳の9人、5-9歳及び10-19歳の各3人であった(図3)。

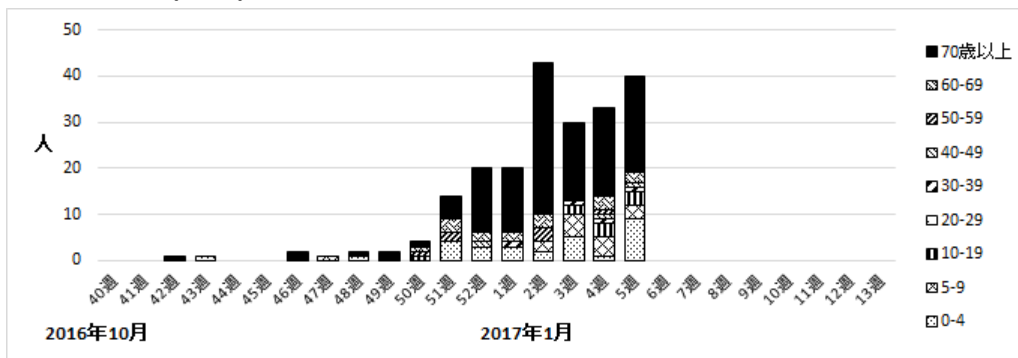


図3 今シーズンのインフルエンザ入院 年齢階級別報告数(第40週～)

インフルエンザ流行情報(続き)

病原体サーベイランスで確認されている今シーズンの県内流行ウイルスはA 香港型(AH3)である(図4)。

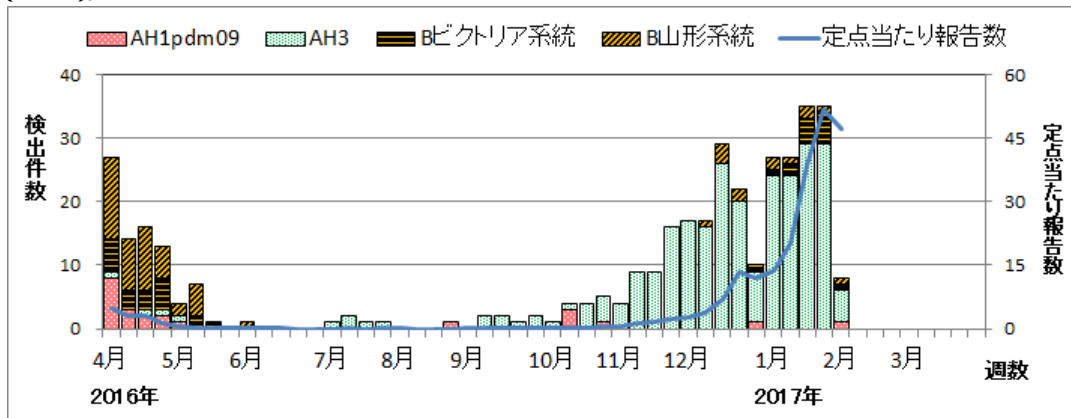


図4 AH1pdm09、AH3、B(ビクトリア系統、山形系統)の週別検出件数と定点当たり報告数(2016年4月~)

第2週(1月9日~1月15日)以降の4週間に、14保健所管内の病原体定点で採取された検体からのインフルエンザウイルスの検出は105件で、A 香港型(AH3)が87件と82.9%を占め、次いで、B型ビクトリア系統の検出が多い(表1)。

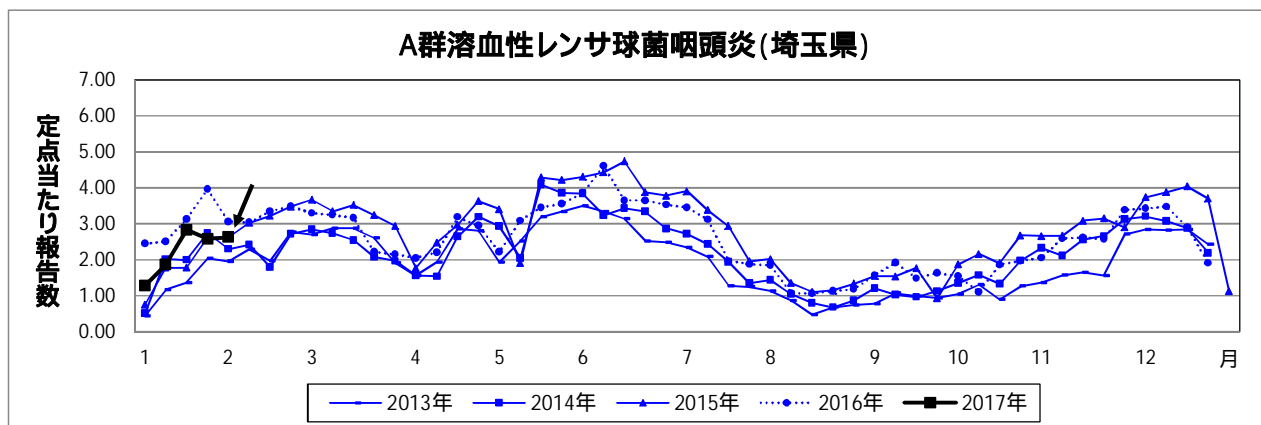
表1. 第2~5週に採取された検体からのインフルエンザウイルス検出数

型	2w	3w	4w	5w	4週の合計
AH1pdm09	-	-	-	1	1
AH3	24	29	29	5	87
Bビクトリア系統	2	4	5	1	12
B山形系統	1	2	1	1	5

(-:0)

<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図5 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第5週)

(2017年2月7日 15:00集計)

	今週 届出	累 計	2016年 累計		今週 届出	累 計	2016年 累計
一類感染症							
エボラ出血熱				ペスト			
クリミア・コンゴ出血熱				マールブルグ病			
痘そう				ラッサ熱			
南米出血熱							
二類感染症							
急性灰白髄炎				中東呼吸器症候群(MERS)			
結核*	-	-	1372	鳥インフルエンザ(H5N1)			
ジフテリア				鳥インフルエンザ(H7N9)			
重症急性呼吸器症候群(SARS)							
三類感染症							
コレラ				腸チフス			2
細菌性赤痢			11	パラチフス			
腸管出血性大腸菌感染症	3	6	174				
四類感染症							
E型肝炎		1	15	東部ウマ脳炎			
ウエストナイル熱				鳥インフルエンザ(H5N1を除く)			
A型肝炎	1	1	6	ニパウイルス感染症			
エキノкокクス症				日本紅斑熱			
黄熱				日本脳炎			
オウム病				ハンタウイルス肺症候群			
オムスク出血熱				Bウイルス病			
回帰熱				鼻疽			
キャサヌル森林病				ブルセラ症			
Q熱				ベネズエラウマ脳炎			
狂犬病				ヘンドラウイルス感染症			
コクシジオイデス症				発しんチフス			
サル痘				ボツリヌス症			
ジカウイルス感染症				マラリア			
重症熱性血小板減少症候群				野兔病			
腎症候性出血熱				ライム病			
西部ウマ脳炎				リッサウイルス感染症			
ダニ媒介脳炎				リフトバレー熱			
炭疽				類鼻疽			
チクングニア熱			1	レジオネラ症	2	4	89
つつが虫病			1	レプトスピラ症			
デング熱		3	13	ロッキー山紅斑熱			
五類感染症							
アメーバ赤痢	1	9	44	侵襲性肺炎球菌感染症	5	19	108
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)			7	水痘*		1	9
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		2	50	先天性風しん症候群			
急性脳炎	3	6	38	梅毒	6	14	190
クリプトスポリジウム症				播種性クリプトコックス症			8
クロイツフェルト・ヤコブ病			5	破傷風			4
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1	21	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症			
後天性免疫不全症候群	1	2	40	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	2	9
ジアルジア症			1	風しん		1	4
侵襲性インフルエンザ菌感染症		1	9	麻しん			8
侵襲性髄膜炎菌感染症			2	薬剤耐性アシネトバクター感染症	1	1	7
指定感染症	該当疾患は無し						

水痘*：患者が入院を要すると認められるものに限る。

ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)再掲 B型 C型 D型 その他
累計

累計は診断日で集計
* 2016年累計は暫定値です。
* 結核は月単位で集計、別に掲載します。

保健所	感染症発生動向調査 週情報										報告患者数										保健所別										平成29年1月30日～平成29年2月5日									
	インフルエンザ # 1	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 # 2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 # 3	感染性胃腸炎	インフルエンザ (入院)	インフルエンザ																		
全	11,954	20	49	423	784	67	10	12	48	2	2	87	-	16	-	4	5	-	-	1	40																			
川	47.06	0.12	0.30	2.63	4.87	0.42	0.06	0.07	0.30	0.01	0.01	0.54	-	0.39	-	0.40	0.50	-	-	0.10	4.00																			
川	1,032	9	10	44	141	4	3	-	3	-	-	5	-	6	-	*	*	-	-	*	*																			
朝	41.28	0.56	0.63	2.75	8.81	0.25	0.19	-	0.19	-	-	0.31	-	1.20	-	*	*	-	-	*	*																			
朝	1,115	-	1	29	71	8	1	1	4	-	1	18	-	-	-	-	-	-	-	-	5																			
朝	50.68	-	0.07	2.07	5.07	0.57	0.07	0.07	0.29	-	0.07	1.29	-	-	-	-	-	-	-	-	5.00																			
鴻	814	1	4	18	39	3	-	-	3	-	-	5	-	1	-	*	*	-	-	*	*																			
鴻	42.84	0.08	0.33	1.50	3.25	0.25	-	-	0.25	-	-	0.42	-	0.33	-	*	*	-	-	*	*																			
東	264	-	-	8	13	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1																			
東	33.00	-	-	1.60	2.60	-	0.20	-	0.60	-	-	-	-	-	-	-	1.00	-	-	-	1.00																			
株	61	-	-	2	5	1	-	-	-	-	-	-	-	*	-	-	-	-	-	-	4																			
株	12.20	-	-	0.67	1.67	0.33	-	-	-	-	-	-	-	*	-	-	-	-	-	-	4.00																			
本	222	-	2	8	10	3	-	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-																			
本	31.71	-	0.50	2.00	2.50	0.75	-	-	0.25	-	-	0.25	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-																			
熊	818	-	1	53	79	7	-	1	1	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	2																			
熊	58.43	-	0.11	5.89	8.78	0.78	-	0.11	0.11	-	-	0.22	-	1.00	-	-	-	-	-	-	2.00																			
加	487	2	-	2	7	5	-	-	3	-	-	-	-	-	-	*	*	-	-	*	*																			
加	48.70	0.33	-	0.33	1.17	0.83	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	*	*	-	-	*	*																			
春	394	1	7	49	14	6	-	1	-	-	-	1	-	-	-	*	*	-	-	*	*																			
春	39.40	0.17	1.17	8.17	2.33	1.00	-	0.17	-	-	-	0.17	-	-	-	*	*	-	-	*	*																			
幸	769	-	11	15	30	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	1																			
幸	54.93	-	1.22	1.67	3.33	0.33	-	-	-	-	-	0.11	-	-	-	-	1.00	-	-	-	1.00																			
坂	463	2	-	7	55	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4																			
坂	46.30	0.33	-	1.17	9.17	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.00																			
草	983	1	3	10	37	7	-	2	2	2	2	3	-	-	-	*	*	-	-	*	*																			
草	57.82	0.09	0.27	0.91	3.36	0.64	-	0.18	0.18	0.18	-	0.27	-	-	-	*	*	-	-	*	*																			
狭	1,345	3	1	31	71	6	-	1	3	-	1	21	-	1	-	-	1	-	-	-	6																			
狭	51.73	0.18	0.06	1.82	4.18	0.35	-	0.06	0.18	-	0.06	1.24	-	0.20	-	-	1.00	-	-	-	6.00																			
川	647	-	-	29	35	2	1	-	2	-	-	5	-	1	-	*	*	-	-	*	*																			
川	49.77	-	-	3.63	4.38	0.25	0.13	-	0.25	-	-	0.63	-	0.50	-	*	*	-	-	*	*																			
越	739	-	3	32	17	1	-	1	9	-	-	2	-	-	-	-	2	-	-	-	4																			
越	56.85	-	0.38	4.00	2.13	0.13	-	0.13	1.13	-	-	0.25	-	-	-	-	2.00	-	-	-	4.00																			
さい	1,801	1	6	86	160	11	4	3	14	-	-	23	-	4	-	4	-	-	-	-	13																			
さい	43.93	0.04	0.22	3.19	5.93	0.41	0.15	0.11	0.52	-	-	0.85	-	0.50	-	4.00	-	-	-	1.00	13.00																			

(- : 0.00) #1 鳥インフルエンザを除く #2 真菌性を含む #3 オウム病を除く 2月 7日 13:00集計

感染症発生動向調査 週情報 報告患者数 年齢別 (第5週 平成29年1月30日～平成29年2月5日)

	合計																				
	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳～	
インフルエンザ #1	11,954	29	111	377	420	500	707	763	861	735	798	622	2,301	653	498	683	745	412	359	236	144
合計	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳～	
RSウイルス感染症	20	2	3	10	2	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	49	-	2	17	7	6	9	6	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	423	-	-	11	20	30	46	45	56	54	42	20	69	3	27	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	784	7	35	70	47	57	77	62	63	52	46	39	110	28	91	-	-	-	-	-	-
水痘	67	1	-	4	4	4	10	11	4	11	6	3	8	1	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	10	-	-	6	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	12	-	3	1	-	1	-	4	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	48	1	15	28	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	2	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	87	-	-	1	8	9	6	9	15	8	11	8	10	2	-	-	-	-	-	-	-
合計	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳～	
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	16	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	4	6	2	1	-	-	-	-
合計	0歳	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70歳～	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	4	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	5	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(入院)インフルエンザ	40	5	4	3	3	-	-	1	-	-	1	-	-	-	2	21	-	-	-	-	-

表中の数値は各定点からの報告数(- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報 第3週

(1月16日～1月22日)

平成29年2月8日

インフルエンザの定点当たり報告数は第34週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は宮崎県(42.53)、愛知県(42.46)、埼玉県(38.51)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は1,219例と前週と比較して増加した。都道府県別では47都道府県から報告があり、年齢別では0歳(41例)、1～9歳(219例)、10代(41例)、20代(12例)、30代(17例)、40代(26例)、50代(54例)、60代(101例)、70代(192例)、80歳以上(516例)であった。

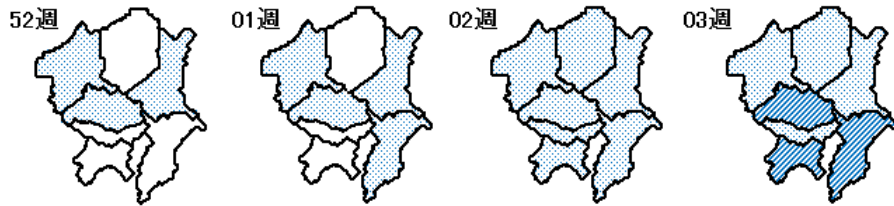
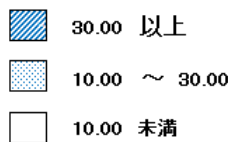
RSウイルス感染症の報告数は1,215例と増加した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約74%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は佐賀県(0.83)、福井県(0.73)、新潟県(0.71)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は鳥取県(5.89)、山形県(4.40)、長崎県(3.75)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は大分県(25.44)、熊本県(16.00)、福井県(15.73)である。水痘の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は鳥取県(1.16)、宮崎県(1.00)、熊本県(0.70)である。手足口病の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は熊本県(1.24)、鹿児島県(1.09)、佐賀県(0.96)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位3位は宮崎県(1.00)、島根県(0.83)、福島県(0.54)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は新潟県(2.38)、和歌山県(2.29)、鹿児島県(2.13)である。

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は岐阜県(2.60)、香川県(1.40)、青森県(1.33)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は2週連続で増加した。21都道府県から34例報告があり、年齢別では0歳(13例)、1～4歳(15例)、5～9歳(6例)であった。

<関東情報>

インフルエンザの定点当たり報告数は、埼玉県(38.51)、千葉県(37.90)、神奈川県(33.64)からの報告が多い。

インフルエンザ



平成29年 03週

	全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数 142,144 定点当たり 28.66	48,835 32.11	3,277 27.31	1,391 18.30	2,751 28.96	9,666 38.51	8,148 37.90	11,861 28.58	11,741 33.64
RSウイルス感染症	報告数 1,215 定点当たり 0.38	143 0.15	16 0.21	8 0.17	22 0.38	25 0.16	9 0.07	38 0.15	25 0.12
咽頭結膜熱	報告数 950 定点当たり 0.30	170 0.18	11 0.15	7 0.15	14 0.24	34 0.21	24 0.18	57 0.22	23 0.11
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数 6,282 定点当たり 1.99	2,017 2.12	156 2.08	66 1.38	129 2.22	450 2.83	355 2.63	517 1.98	344 1.59
感染性胃腸炎	報告数 22,140 定点当たり 7.00	5,748 6.03	440 5.87	149 3.10	303 5.22	1,098 6.91	803 5.95	1,781 6.82	1,174 5.41
水痘	報告数 1,101 定点当たり 0.35	293 0.31	16 0.21	18 0.38	18 0.31	53 0.33	44 0.33	70 0.27	74 0.34
手足口病	報告数 681 定点当たり 0.22	101 0.11	6 0.08	2 0.04	26 0.45	9 0.06	20 0.15	18 0.07	20 0.09
伝染性紅斑	報告数 353 定点当たり 0.11	95 0.10	5 0.07	2 0.04	10 0.17	4 0.03	12 0.09	37 0.14	25 0.12
突発性発しん	報告数 1,299 定点当たり 0.41	394 0.41	14 0.19	27 0.56	23 0.40	78 0.49	55 0.41	107 0.41	90 0.41
百日咳	報告数 31 定点当たり 0.01	6 0.01	-	-	-	2 0.01	1 0.01	2 0.01	1 0.00
ヘルパンギーナ	報告数 87 定点当たり 0.03	8 0.01	-	-	1 0.02	4 0.03	2 0.01	1 0.00	-
流行性耳下腺炎	報告数 1,873 定点当たり 0.59	330 0.35	16 0.21	14 0.29	23 0.40	79 0.50	30 0.22	66 0.25	102 0.47
急性出血性結膜炎	報告数 9 定点当たり 0.01	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数 378 定点当たり 0.55	162 0.78	14 0.82	13 1.08	11 0.79	16 0.39	21 0.60	19 0.49	68 1.39
細菌性髄膜炎 #2	報告数 8 定点当たり 0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数 16 定点当たり 0.03	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数 293 定点当たり 0.62	54 0.66	7 0.54	9 1.29	10 1.25	5 0.50	7 0.78	10 0.40	6 0.60
クラミジア肺炎 #3	報告数 7 定点当たり 0.01	1 0.01	-	-	-	1 0.10	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数 34 定点当たり 0.07	11 0.13	-	1 0.14	4 0.50	-	-	2 0.08	4 0.40

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-:0.00)

埼玉県病原微生物検出情報（月報）2017年1月号

2017年2月8日発行

この情報は感染症法に基づく、感染症発生動向調査により、埼玉県衛生研究所、さいたま市健康科学研究センター、川越市保健所及び越谷市保健所の病原体検査情報をまとめたものです。

今月のコメント

インフルエンザの検体数が増加しています。1月は133検体搬入され、A香港型(AH3)が77件、B型が11件検出されました。

細菌検出状況

平成29年1月31日現在

病原体名	分離月	1月	備考（1月分）
三類	腸管出血性大腸菌O26	2	H11(VT1) : 2
五類	溶血性レンサ球菌 （溶レン菌感染症）	1	<i>Streptococcus pyogenes</i> (TB3264) : 1

ウイルス検出状況

全数把握対象疾患

四類感染症

平成29年 1月 31日現在(累計:1月~)

臨床診断名	ウイルス	検出月 検体合計数			
		1月	2月	3月	累計
E型肝炎	検体数	1			1
	E型肝炎 検査中				
	検体数	3			3
デング熱	検体数	3			3
	デング ヒトバルボ B19 検査中				
	検体数	3			3

五類感染症

平成29年 1月 31日現在(累計:1月~)

臨床診断名	ウイルス	検出月 検体合計数			
		1月	2月	3月	累計
急性脳炎 (四類以外)	検体数	4			4
	ヒトヘルペス 6				
	ヒトヘルペス 7				
	パレコ				
	ライノ				
	RS				
	単純ヘルペス 1				
	アデノ 2				
	アデノ 3				
	アデノ 6				
	アデノ nt				
	インフルエンザ AH3				
	インフルエンザ B				
	インフルエンザ AH1pdm09				
	コクサッキー A4				
	コクサッキー B4				
	コクサッキー A16				
	サイトメガロ				
	水痘帯状疱疹				
	EB				
検査中		4		4	

定点把握対象疾患

季節性インフルエンザ

平成29年 1月 31日現在(累計:1月~)

臨床診断名	検出月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
インフルエンザ	検体数	133												133
	インフルエンザ AH3	77												77
	インフルエンザ B	11												11
	インフルエンザ AH1pdm09													
	インフルエンザ A	44												44
	検査中													

五類定点把握対象疾患(季節性インフルエンザを除く)

平成29年 1月 31日現在(累計:1月~)

臨床診断名	検出月 検体合計数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
		ウイルス	37											
RSウイルス 感染症	検体数	6												6
	RS	5												5
	検査中	1												1
咽頭結膜熱	検体数	2												2
	アデノ 1													
	アデノ 2													
	アデノ 3													
	アデノ 4													
	アデノ 5													
	アデノ 19													
アデノ 54														
	検査中	2												2
感染性胃腸炎	検体数	11												11
	ノロ	2												2
	サポ													
	アストロ													
	ロタ (A)													
	パレコ													
アデノ 40/41														
	検査中	5												5
無菌性髄膜炎	検体数	18												18
	単純ヘルペス 1													
	単純ヘルペス 2													
	ヒトヘルペス 6													
	ヒトヘルペス 7													
	ムンプス													
	水痘帯状疱疹													
	サイトメガロ													
	EB													
	コクサッキー A6													
	コクサッキー A9													
	コクサッキー A16													
	コクサッキー B2													
	コクサッキー B3													
	コクサッキー B5													
	エコー 3													
	エコー 6													
	エコー 9													
	エコー 18													
	エコー 30													
エンテロ nt														
パレコ														
ライノ														
	検査中	11												11

nt : not typed

感染症発生動向調査 2017年

- [感染症の流行状況 2017年 第1週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第2週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第3週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第4週](#)

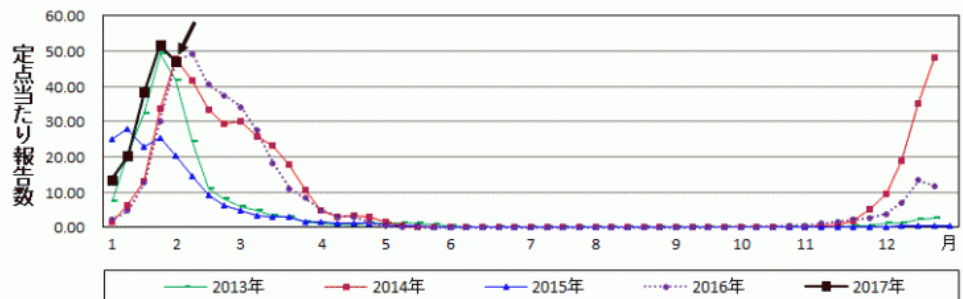
感染症の流行状況 2017年 第5週

2017年第5週（平成29年1月30日～2月5日）の要点 平成29年2月8日

インフルエンザの定点当たり報告数は、前週よりわずかに減少しましたが、依然、多い状況が続いています。外出後の手洗い・うがいととも、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早目に受診してください。

- [インフルエンザに関する情報の掲載ページへ](#)
- [麻疹に関する情報の掲載ページへ](#)
- [風しんに関する情報の掲載ページへ](#)

インフルエンザ(埼玉県)



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	→	★★★	伝染性紅斑(りんご病)	→	★
RSウイルス感染症	↓	★	突発性発しん	→	★
咽頭結膜熱(プール熱)	↑	★	百日咳	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	★★	ヘルパンギーナ	→	★
感染性胃腸炎	→	★★	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	→	★★
水痘(みずぼうそう)	→	★★	急性出血性結膜炎	→	★
手足口病	→	★	流行性角結膜炎	→	★

*1. 推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2. 推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) *3. 流行状況は今週の流行を示します。(小さい←★、★★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html)」(アドレス <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバトン